

令和4年度九州スマート農業技術情報連絡会議開催要領

1. 趣旨

スマート農業加速化実証プロジェクト（以下「実証プロジェクト」という。）が令和元年度より開始され、プロジェクトで得られた、技術的・経営的効果を幅広く農業の現場や関係企業等に発信するとともに、引き続き農業者等へ「見られる・試せる・体験できる」機会を提供することが重要となっている。

このため、九州農政局では、実証グループ（コンソーシアム）、試験研究機関、行政等の関係者を構成員とした「九州スマート農業技術情報連絡会議」を創設し、会議やイベント等の開催を通じて各種情報の提供や関係機関との連携を強化してきた。また、みどりの食料システム戦略に基づきスマート農業技術を活用した持続性の高い生産基盤の構築を求められている。

令和4年度においては、以下の活動を通じて、管内におけるスマート農業技術の現場実装をさらに加速化することとする。

2. 活動内容

①九州スマート農業技術情報連絡会議（6月）

- ・今年度の九州スマート農業技術情報連絡会議の活動内容等を紹介
- ・実証グループ代表からの取組内容や成果の紹介
- ・各県及び農林水産省等からのスマート農業の推進に関する情報提供
- ・意見交換

②スマート農業現地サミット（8月～12月）

成果報告会を技術要素や作目等の部門別に、部内作物原課と合同開催（3会場程度）

③スマート農業マッチングフェア（8月～12月）

民間企業の技術紹介と併せ農家や普及・行政担当者が利用できる相談会を開催。

※②③の活動については、一体的な開催を検討。

※農研機構九州沖縄農業研究センターとの連携を図る。

3. 参集範囲

①構成員

- スマート農業加速化実証プロジェクトを行うコンソーシアムメンバー
- 管内各県スマート農業担当部局及び県農業試験場担当者
- 農研機構九州沖縄農業研究センター担当者、農業技術コミュニケーター
- 九州農政局（各県拠点等を含む。）

②関係機関等担当者（農業支援サービス関連事業者等（利用者等）含む。）

③一般参加（各イベント毎に募集）

4. 事務局

九州農政局生産部生産技術環境課

担当：農政調整官	飛瀬	照美	096-300-6266
新技術実装係長	山中	佑太	096-300-6273
新技術実装係	船山	瑛世	096-300-6274